



# とちょう保育園便り

2020年11月号

真っ青な空が澄み渡り、心待ちにしていた爽やかな季節となりました。子ども達の散歩の時間もグーンと伸びて、最近、なかなか帰ってこないなど心配で玄関先に見に行くと、賑やかな声が聞こえて来てほっとすることもあります。公園で見つけた色々な形のどんぐりや、落ち葉を大事に抱えた姿をみると、都心にいることを忘れてしまう程です。引き続き今月も実りの秋を子ども達と満喫したいと思います。

とちょう保育園

## 11月の予定

13日

避難訓練

17日

身体測定



\* 11月中旬に全職員がインフルエンザ予防接種を受ける予定です。

## 連携園での説明会

昨年、西新宿5丁目に開園した連携園である新宿ベアーズ。11月に来年度の説明会が行われます。とちょう保育園の2歳児（うさぎ組）卒園後、地域枠の方に限りですが、ご希望があれば新宿ベアーズの3歳児クラスに進級していただけます。その際、とちょう保育園の2歳児担任、看護師、園長がベアーズに出向き、お子さまの様子、配慮してほしいことなどを引継ぎます。私たちが長年かけて築いてきた「あ、うん」のやり取りもしっかり伝えたいと思います。進級後も様々な機会に交流をして、就学までの育ちを共に見守らせて頂きたいと思っています。



個人面談・参観がひよこ組（0歳児）からスタートしました。

限られたお時間の中で園での様子を出来るだけ丁寧にお伝えしていきたいと思っております。私たちが目標にしている保育について、面談だけでは時間が足りなかったため、ここでご紹介させていただきます。

## 育みたい「10の姿」

入園時にお配りした新保育所保育指針にも書かれている内容ですが、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として10の姿があげられています。

「健康な心と体」「自立心」「協同性」「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活との関わり」「思考力の芽生え」「自然との関わり・生命尊重」「数量や図形標識や文字などへの関心・感覚」「言葉による伝え合い」「豊かな感性と表現」です。

保育園では10の姿を育む為に毎日の「あそび」を大切にしています。大人やお友達との関わりの中で心を動かされる体験を重ねる、いわゆる遊び。この遊びから、たくさんの「考える力」が育ちます。そして、乳児期にたっぷり気持ちを受け止めてもらい、満たされて育った子ども達は、人を信じる心や自己肯定感が育っているとされています。保育園では、出来る限り一人一人に寄り添い、子ども達の心を満たしていきたいと思っております。そして、日々の遊びから、生きる上で大切な「自ら考え、判断し、主張し、行動する」力を、育てていけたらと思っております。

